

【NEWS RELEASE】

2020年1月31日

各位

株式会社三井住友銀行

株式会社博展に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社博展（代表取締役社長：田口 徳久）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の株式会社博展に対する評価結果は、「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」、「事業活動における環境負荷低減への取組」、「従業員への配慮」において高い水準であると判断されました。企業経営において一定のESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

イベントやメディアを通じて日本にサステナビリティの考えを広めることを企業責務と捉え、米国の会社と提携してサステナビリティの国際会議を開催し、持続可能な社会の実現に向けた組織間のパートナーシップを推進しておられる点

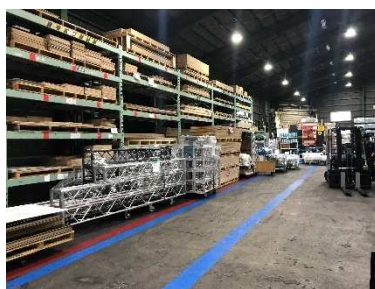
スタジオ（制作工場）でのLED照明設備の導入や、再生可能エネルギー由来の電力への切替、イベントで使用する部材の再利用・再資源化などの取組を実施し、自社の事業活動に伴う環境負荷低減を推進しておられる点

従業員の柔軟な働き方の実現に向けて、コアタイムのない「フル」フレックス制度等を設け、産休や育休からの復職率はほぼ100%を実現。また、従業員の労働安全や休暇の取得状況等に関するデータをグループ全体で把握しておられる点

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客様のESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。



サステナブル・ブランド国際会議



制作工場



育休から復帰した女性社員

<ご参考>

1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。